



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

# 校長室だより 9月号

河内長野市立高向小学校 令和6年9月2日

この夏休み中には、7月26日から17日間、パリオリンピックが開催されました。続くパラリンピックは現在熱戦が繰り広げられています。この大舞台に向けて努力を重ねてきたアスリートやチームの道のり、新しい競技の見どころなども話題となりました。他方、8月8日には「南海トラフ地震臨時情報」(巨大地震注意)が初めて発表され、大型台風7号10号は日本に大きな被害をもたらし、日頃の備えを見直したご家庭も多かったのではないのでしょうか。

2学期は実りの秋、子どもたちもそれぞれの目標に向かって伸びていく時期です。保護者のみなさま、地域のみなさまには、本校教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## なりたい自分に近づくために — 7月からのお題で夏休みをふりかえり、さて2学期は —

7月の短縮時間割に入った時に、全校朝会の校長講話で「いつもよりたっぷりある時間をどう使うか」という話をしました。それを受けて終業式では、代表委員の児童にどんなことができたかを伝えてもらいました。熱中症防止のため別室からリモートで行ったのですが、それぞれ自分らしく考えて過ごした結果を発表してくれ、教室にいる低・中学年の子どもたちにもヒントになったのではと思います。

**せっかくの時間、有意義(ゆういぎ)に使おう。**

- 意味がある、役に立つ。  
自分のためになること。
- ・やってよかった ⇒ 「わかった」「できた」
- ・まんぞくした ・ほっとリラックスできた
- ・心がスッキリした

～ 代表委員の発表から ～

- 好きなこと(イラスト、ゲームなど)と、宿題などの勉強を交互にした。気分転換しながら、やってみたいことができた。
- やることもやるけど、マイペースにのんびりすることも大事にした。
- 2学期のことを考えて、1学期の復習をしておいた。計画的に時間を使うことができた。

**自分らしく、自分の力でできる、たのしめること**  
～まあ、宿題は終わらせておくとして～

- ・自分のものをかたづける、せいりする。
- ・好きな本を読む。
- ・好きな絵をかく。
- ・お楽しみ会のじゅんぴ、れんしゅう。

この2学期、子どもたちには、日々の学習はもちろん、基本的な生活習慣を身につけることを大事にしてほしいと考えています。夏休み明けだからというのではなく、必要な力を身につけて成長する基盤として無くてはならないものであるのに、きちんと身につけることがなかなか難しい世の中になってきていると感じているからです。

**大切な時間、どう過ごしたかな？**

代表委員の人に聞いてみよう！

7月30日の読売新聞では、全国学力テストの結果から、「SNS やメディア視聴の時間が長いほど平均の正答率が低下する傾向があること」「日本だけでなく海外も同様の状況であること」について触れられていました。この視聴時間が、子どもたちの睡眠時間にとってもマイナスの影響が大きいことは、本校の Good 入眠 ing 調査でも明らかになっています。

学校・家庭・社会は、それぞれの立場からこうした課題に向き合っていく必要があります。学校としても、夏の間情報を集め、研修を開いたり会議のテーマにしたりと、2学期からの方策を検討しました。

西中校区の小中一貫の研修会では、中学校の進路指導を柱に、子どもたちの進学後の学習と生活をテーマとして取り上げました。中学校進学後、高校への進学や就職を考える子どもたちに求められる具体的な学力や活動・行動についての話です。「『進路』とは『自分の進む路』と自覚して、『未来に向かってどう生きるか』を自分で考えていく」ものであり、中学校においても大事なものは「基本的な生活習慣・生活態度を身につける」ということでした。そこで示された生活習慣・生活態度には、「将来の生活のために必要な資質・能力」として、「時間を守る(提出物の締め切りを守る)」「じっと座って話を聞く(静かにする)」「粘り強く向き合う(失敗への耐性)」の3つが挙げられました。

9月20日は高向小まつりです。子どもたちの学年に応じた自主的・自律的な活動が中心で、上記の3つの生活習慣・態度もこうした学習を通じて伸ばし、運動会等へつなげたいと考えています。